

## 高収益作物次期作支援交付金に関する事業評価票（鳥取県）

## 高収益作物次期作支援

事業実施主体名	事業実施年度	成果目標の内容	成果目標の達成状況		具体的な取組内容	地方農政局長等の意見
			現況面積 (計画時) (a)	左記に相当する面積の現況面積 (令和3年度末) (a)		
鳥取県農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 177,698a⇒ 目標 177,710.4a	177,698	190,133	<p>1. 野菜（白ネギ、イチゴ等） 産地で推奨する品目品種の栽培、産地推奨の農薬・肥料等の使用、防除機の利用、土壌改良や肥料等導入、黒腐菌核病に対する防除対策、心土破碎処理による圃場の排水性の改善、県知事が定める新品種の導入、GAPの認証取得、新規契約の締結に向けた取組を実施。</p> <p>2. 果樹（梨、柿等） 機械作業による生産コストの削減、産地推奨の農薬等の使用、新たな販路を開拓としてのHP等の改修を実施。</p> <p>3. 花き（切り花（ストック等）、花壇苗、芝等） 地域が推奨する品目品種の栽培、かん水施設等の導入・使用、土壌改良資材の導入、排水対策の徹底による作柄の安定、県が定める新技術であるLED照明の導入、産地の取り決めに基づいた厳選出荷の取組を実施。</p> <p>4. 茶 機械化体系に資する摘採機・中切り機等の導入及び厳選出荷に資する被覆の実施や仕上げ機による粉引き等を実施。</p>	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。

## 高収益作物次期作支援交付金に関する事業評価票（島根県）

## 高収益作物次期作支援

事業実施主体名	事業実施年度	成果目標の内容	成果目標の達成状況		具体的な取組内容	地方農政局長等の意見
			現況面積 (計画時) (a)	左記に相当する面積の現況面積 (令和3年度末) (a)		
松江地域農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 6,265a⇒ 目標 6,265a	6,265	6,265	1. 野菜（キャベツ等） 地域で推奨する優良品種の導入、徹底した土づくり及び定植機等の機械導入、労働安全講習会の受講等の取組を実施。 2. 果樹（西条柿等） 機械作業による生産コストの削減、労働安全講習会の受講等の取組を実施。 3. 花き（ボタン等） JA、県作成の防除暦に基づいた防除の徹底、労働安全講習会の受講等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
安来地域担い手育成総合支援協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 1,603a⇒ 目標 1,603a	1,603	1,910	1. 野菜 病害虫管理や土壌改良資材の施用、かん水施設を利用した点滴施肥、土壌診断と適正な施肥、農作業安全講習会の受講等の取組を実施。 2. 花き 産地の推奨する品目として栽培に取り組み、併せて土壌消毒の実施、土壌改良資材の施用等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
雲南農業振興協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 1,783a⇒ 目標 1,783a	1,783	2,421	1. 野菜 地域で推奨する品目・品種の導入、JAグリーンセンター等で推進している肥料や資材の導入等の取組を実施。 2. 花き 生産性向上に資するカーテンフィルムの張替や、冷却設備の利用等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
出雲市農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 6,633a⇒ 目標 6,633a	6,633	8,312	1. 野菜 労働安全講習会の受講、地域がまとまって行う資材・肥料等の導入等の取組を実施。 2. 果樹（デラウェア等） 労働安全講習会の受講、早期・超早期栽培に向けた加温栽培等の取組を実施。 3. 花き 県の指導に基づく肥料・農薬の導入等による管理の徹底等の取組を実施。 4. 茶（てん茶、被せ茶等） 点滴施肥や有機物の投入、輸出に対応できる農薬管理体系の確立等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
斐川地域農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 1,941a⇒ 目標 1,941a	1,941	1,952	1. 野菜（キャベツ、白ネギ、青ネギ、トマト、アスパラガス、さつまいも、種苗等） 「ひかわ元気農業推進計画」の振興作物として位置付けている品目の作付け及び農作業事故の防止等の労働安全講習会の受講等の取組を実施。 2. 花き（アジサイ、シクラメン、トルコギキョウ等） 「ひかわ元気農業推進計画」等の振興作物として位置付けている花きの作付け、県の栽培技術体系に定めている肥料の導入等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。

大田市農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 1,265a⇒ 目標 1,265a	1,265	1,311	1. 野菜（キャベツ、白ネギ、アスパラガス等） 機械化による生産労力コストの削減、労働安全講習会等の受講等の取組を実施。 2. 果樹・花き 地域が推奨する品目の導入及び土地改良資材等やかん水装置の利用、労働安全講習会等の受講等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
川本町地域農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 11a⇒ 目標 11a	11	14	1. 野菜 土壌改良材ミネラルの散布による土壌の改善及び防虫ネットの設置など被害防止技術の導入等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
美郷町農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 437a⇒ 目標 437a	437	484	1. 野菜（白ネギ、ミニトマト、菌床シイタケ等） 乗用型管理機の利用及び産地で推進する有機質堆肥の投入等の取組を実施。 2. 花き（トルコギキョウ、ストック等） 需要者ニーズに即した品種を栽培するとともに、安定生産のためにかん水装置の利用等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
邑南町農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 414a⇒ 目標 414a	414	494	1. 野菜（白ネギ、ミニトマト、キャベツ、ブロッコリー等） 機械化や省力化肥料の導入等の取組を戦略的に実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
江津市農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 175a⇒ 目標 175a	175	180	1. 野菜（白ネギ、キャベツ、ニンジン、ゴボウ等） 生産性又は品質向上に資する資材道の導入、土壌改良、排水対策等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
浜田市農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 1,523a⇒ 目標 1,523a	1,523	1,603	1. 野菜 かん水施設や空調設備、施肥設備の利用等の取組を実施。 2. 花き 実需者ニーズに即した新たな品種を導入するとともに、かん水施設や空調設備、施肥設備等の適切な利用等の取組を実施。 3. 茶 産地が戦略的に推進する肥料、生産者一体となった被覆や有機質肥料の利用等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
益田市農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 1,895a⇒ 目標 1,895a	1,895	1,989	1. 野菜（トマト、ホウレンソウ等） 次期作に必要な機械の導入、栽培層に基づく生産資材の適正使用、土づくり及び被覆資材の変更によるハウス内環境の改善等の取組を実施。 2. 果樹（ぶどう等） 栽培層に基づく生産資材の適正使用、土づくり等の取組を実施。 3. 花き 通い容器の導入による流通コストの削減、複合環境制御装置の導入による生産性の向上等の取組を実施	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
津和野町農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 801a⇒ 目標 810a	801	888	1. 野菜 産地等で推奨している品種・品目の栽培や肥料・農薬の利用、労働安全講習会の受講や農作業安全啓発動画の視聴等の取組を実施。 2. 花き 実需者ニーズに即した新たな品種などの導入及び産地等で推奨している肥料・農薬の利用、労働安全講習会の受講や農作業安全啓発動画の視聴等の取組を実施。 3. 茶 摘採機の利用を促進し、労働安全講習会の受講や農作業安全啓発動画の視聴等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。

吉賀町農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 1,451a⇒ 目標 1,451a	1,451	1,451	1.野菜(わさび、キャベツ等) 新たなコンテナの共同利用や半自動移植機の導入等の取組を実施。 2.花き 新たな品種を導入するとともに、LED照明装置の導入排水の改善等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
------------	----	--	-------	-------	---	---

## 高収益作物次期作支援交付金に関する事業評価票（岡山県）

## 高収益作物次期作支援

事業実施主体名	事業実施年度	成果目標の内容	成果目標の達成状況		具体的な取組内容	地方農政局長等の意見
			現況面積 (計画時) (a)	左記に相当する面積の現況面積 (令和3年度末) (a)		
岡山市農業協同組合	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 17,824a⇒ 目標 17,824a	17,824	17,375	1. 野菜 産地で戦略的に推進する肥料、農薬及び土壌改良資材の導入・施用ならびに被害防止技術対策を実施。併せて、新たな契約先の確保や直接販売などによる販路の拡大等の取組を実施。 2. 果樹 産地で戦略的に推進する肥料、農薬及び土壌改良資材の導入・施用ならびに被害防止技術対策を実施。 3. 花き 産地で戦略的に推進する種苗、肥料、農薬及び土壌改良資材の導入・施用ならびにかん水設備等の利用、被害防止技術対策を実施。併せて厳選出荷の取組として、冷蔵貯蔵庫を活用した市場へのお荷調整を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積を下回り、目標達成に至らなかった。今後、目標達成に向けた取組を推進する。
倉敷市地域農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 2,486a⇒ 目標 2,500a	2,486	2,712	1. 野菜（ごぼう等） 土壌分析に基づく元肥施肥や、品質向上に向けた土壌消毒剤の導入、農作業安全研修会の受講を実施。 2. 果樹 産地で戦略的に推進するこよみを基にした肥料・農薬を使用、灌水施設等での水管理の徹底を実施。 3. 花き 土壌消毒及び地域のこよみに則した施肥を行った。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
津山市農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 1,076a⇒ 目標 1,076a	1,076	1,244.4	1. 野菜（ネギ等） 機械化体系の導入、労働安全講習の受講、産地で戦略的に推進する肥料、農薬及び被覆資材の導入・利用、かん水設備等の導入・利用。土づくりや排水対策等での作柄安定を推進や作業環境の改善、被害防止技術の導入等を実施。 2. 果樹 産地で戦略的に推進する肥料及び農薬の導入・利用、土づくりや排水対策等の取組を実施。 3. 花き 労働安全講習の受講、被害防止技術の導入、土づくりや排水対策等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
笠岡市地域農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 10,161a⇒ 目標 10,161a	10,161	10,068.8	1. 野菜・果樹 土壌診断や産地で推奨する肥料や農薬の適正利用、J A主催の労働安全講習会の受講、農機具の活用による農作業の効率化の取組を実施。 2. 花き 県の推奨品目の栽培、かん水装置の導入・利用等の取組を実施し、併せて生産者間の取り決めにより、より需要の高い規格や、品質のよい花きのお荷にも取り組んだ。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積を下回り、目標達成に至らなかった。今後、目標達成に向けた取組を推進する。
井原市地域農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 7.2a⇒ 目標 7.2a	7.2	7.2	1. 花き 産地等で推奨する品目又は品種の栽培及び加温装置やかん水装置導入の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。

吉備路園芸振興部会委員会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 193 a ⇒ 目標 193 a	193	183	1. 野菜（セロリ、ナス等） 労働安全講習会への参加、土づくりの為に土壌改良材・堆肥の投入、生産性、品質向上の為に農薬散布等の取組を実施。 2. 果樹（ぶどう等） ボイラー、スプリンクラーの利用、土壌改良資材の施用、堆肥の投入、二重張りカーテンの利用等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積を下回り、目標達成に至らなかった。今後、目標達成に向けた取組を推進する。
高梁市農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 40a ⇒ 目標 45a	40	45	1. 野菜（人参等） 地域が推奨する品目の導入、土壌改良資材の施用、かん水施設の利用等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
備前市農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 1,014a ⇒ 目標 1,115a	1,014	1,126	1. 野菜 点滴施肥や産地で推奨する肥料の使用、収穫機や動力噴霧器の使用等の取組を実施。 2. 果樹 有機物の投入、かん水装置の導入等の取組を実施 3. 花き 農業機械の利用や産地推奨品目・品種の栽培を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
赤磐市地域農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 1,631a ⇒ 目標 2,711a	1,631	2,933	1. 野菜 安全講習会の受講、土壌改良材の投入や生産性向上を図る肥料・農薬の積極的な利用等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
真庭市農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 2,454.8a ⇒ 目標 3,000a	2,454.8	2,768.54	1. 野菜（キャベツ、白ネギ等） 機械導入による省力化、産地で推奨する品目の導入等の取組を実施。 2. 花き（クレマチス、クリスマスローズ等） 灌水施設の活用や産地で推奨する品種の導入等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積以上となったが、成果目標面積を下回り、目標達成に至らなかった。今後、目標達成に向けた取組を推進する。
美作市農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 3,609a ⇒ 目標 3,609a	3,609	3,609	1. 花き 県推奨品種等の導入等の取組を実施。 2. 野菜（アスパラガス等） 地域で推奨する肥料・農薬の使用、安全講習会の受講等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
和気町地域農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 645a ⇒ 目標 645a	645	625	1. 野菜 機械導入や産地で推奨する梱包資材として通い容器の利用作業環境の改善に向けた労働安全講習会の受講を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積を下回り、目標達成に至らなかった。今後、目標達成に向けた取組を推進する。
矢掛町農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 9.6a ⇒ 目標 9.6a	9.6	6.1	1. 花き（ラークスパー等） 品質向上と環境保全の観点からこれまでの農薬を使用した土壌消毒から新たな消毒への切り替え、冠水防止策としてのハウス周囲への明渠の設置等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積を下回り、目標達成に至らなかった。今後、目標達成に向けた取組を推進する。

鏡野町農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 356a⇒ 目標 700a	356	675	1. 野菜 農作業安全に関する研修への参加、灌水装置の利用、産地で推奨する農薬の使用、自動包装機の利用、堆肥の散布、土壌改良材の散布、GAP認証の取組を実施。 2. 花き 産地で推奨する品目の栽培及び灌水装置の利用の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積以上となったが、成果目標面積を下回り、目標達成に至らなかった。 今後、目標達成に向けた取組を推進する。
勝央町農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 185.5a⇒ 目標 204a	185.5	219	1. 野菜 播種機等の利用、農作業安全講習の受講等の取組を実施。 2. 花き（アジサイ等） 防風ネットの利用、農作業安全講習の受講等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
久米南町農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 1,440a⇒ 目標 1,440a	1,440	1,440	1. 野菜（キャベツ、白菜、イチゴ等） 定植機の利用、かん水装置、換気装置の利用等の取組に加え、GAP認証取得に向けた取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
美咲町農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 180.4a⇒ 目標 181a	180.4	180.4	1. 野菜 管理機による管理及び連作障害等の発生を抑える土壌改良等の取組を実施。 2. 果樹 農作業安全の取組及び被害防止対策等を実施。 3. 花き 地域の実需者ニーズに即した花苗品種の導入と、播種用の土壌分析を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積以上となったが、成果目標面積を下回り、目標達成に至らなかった。 今後、目標達成に向けた取組を推進する。
吉備中央町地域農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 83.9a⇒ 目標 83.9a	83.9	88.7	1. 野菜 土壌改良やJA等が推奨する肥料・農薬等の導入等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
岡山県花卉農業協同組合	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 1,248a⇒ 目標 1,248a	1,248	1,248	1. 野菜 個々の作目にあった取り組みを行っており、産地で推奨する品目の導入や生産性の向上に資する防除の徹底等の取組を実施した。 2. 果樹（ブドウ等） 産地で推奨する品種の導入、生産性向上に資するビニールハウスの張替え資材の導入等の取組を実施。 3. 花き 肥料における新しい配合比率による肥料の施肥及び新しい培地用資材の導入、産地で推奨する品種の導入、生産性向上に資するビニールハウスの張替え資材の導入等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
岡山園芸作物協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 330a⇒ 目標 346a	330	346	1. 野菜 地域で推奨する肥料・農薬などの資材投入、大型機械利用、障がい者雇用の際の機械利用の際の安全性向上を目的とした労働安全確認動画の視聴等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
連島レンコン協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 3,802a⇒ 目標 4,189a	3,802	4,189	1. 野菜（レンコン等） 地域で推奨する薬剤散布及び施肥、農作業安全講習会の受講等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。

岡山フルーツ等園芸作物協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 726a⇒ 目標 850a	726	825	<p>1. 野菜 地域で推奨する肥料の施肥や農薬の導入、労働安全確認の動画の視聴等の取組を実施。</p> <p>2. 果樹（ブドウ等） 地域で推奨する品種の導入及びかん水設備利用等の取組を実施。</p>	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積以上となったが、成果目標面積を下回り、目標達成に至らなかった。 今後、目標達成に向けた取組を推進する。
瀬戸地域園芸振興部会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 98a⇒ 目標 172a	98	172	<p>1. 野菜 産地が推奨する出荷資材の共同購入、移植機等の導入、作業環境の改善に向けた労働安全講習会の受講等の取組を実施。</p>	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。

## 高収益作物次期作支援交付金に関する事業評価票（広島県）

## 高収益作物次期作支援

事業実施主体名	事業実施年度	成果目標の内容	成果目標の達成状況		具体的な取組内容	地方農政局長等の意見
			現況面積 (計画時) (a)	左記に相当する面積の現況面積 (令和3年度末) (a)		
広島県農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 163,094a⇒ 目標 163,094a	163,094	164,813	<p>1. 野菜（キャベツ等） 産地で戦略的に推進する肥料等の導入、新規契約の締結等による販売環境の整備等の取組を実施。</p> <p>2. 果樹（ぶどう等） 産地で戦略的に推進する肥料等の導入、産地等の取り決めに基づく品種等の導入、栽培暦に基づく追肥や防除の取組等を実施。</p> <p>3. 花き（キク等） 産地で戦略的に推進する追肥や防除、産地等の取り決めに基づく品種の導入、栽培暦に基づく追肥や防除のほか、産地等の取り決めに基づく、芽かき等追加的な作業等による厳選出荷等の取組等を実施。</p>	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。

## 高収益作物次期作支援交付金に関する事業評価票（山口県）

## 高収益作物次期作支援

事業実施主体名	事業実施年度	成果目標の内容	成果目標の達成状況		具体的な取組内容	地方農政局長等の意見
			現況面積 (計画時) (a)	左記に相当する面積の現況面積 (令和3年度末) (a)		
周防大島地域農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 13,365.6a⇒ 目標 13,400a	13,365.6	13,504	1. 野菜 産地で推進する肥料、農薬の利用と農作業安全講習会の受講等の取組を実施。 2. 果樹 産地で推進する肥料、農薬の利用と農作業安全講習会の受講等の取組を実施。 3. 花き 産地で推進する肥料、農薬の利用と農作業安全講習会の受講等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
長門地域農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 136.5a⇒ 目標 136.5a	136.5	138.1	1. 野菜（イチゴ、トマト等） 各生産部会で推奨する多収品種・肥料・農薬の導入、切り替え等の取組を実施。 2. 花き 需要に合った品種の導入、品質向上のための資材の選定、被害防止技術導入等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
南すおう地域農業振興協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 924a⇒ 目標 924a	924	924	1. 野菜 土壌分析や産地で戦略的に推進する肥料や堆肥の利用等の取組を実施。 2. 花き 産地で推奨する品種を栽培するとともに、土壌分析や土壌改良剤の施用等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
下関市農業振興協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 4,700.1a⇒ 目標 4,700.1a	4,700.1	4,537.8	1. 野菜（イチゴ、アスパラガス、ナス、ネギ等） 各部会で推奨する品種・肥料・農薬の導入、安全講習会の受講等の取組を実施。 2. 花き（キク、ユリ、トルコギキョウ、胡蝶蘭、バラ等） 実需者ニーズに即した地域で推奨する品目の導入、害虫の被害防止に向けた粘着板の導入、鳥獣害被害対策等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積を下回り、目標達成に至らなかった。今後、目標達成に向けた取組を推進する。
山口中央地域農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 6,493a⇒ 目標 6,493a	6,493	6,904.4	1. 野菜 産地で推奨する品目の導入及び適切な肥培管理等の取組を実施。 2. 花き 産地で推奨する品目の導入及び適切な肥培管理等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
防府徳地地域農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 1,996.7a⇒ 目標 1,996.7a	1,996.7	1,989	1. 野菜（タマネギ等） 機械化体系の導入、土壌改良資材の施用等の取組を実施。 2. 果樹（みかん等） 産地で戦略的に推進する肥料及び新たな農薬の導入等の取組を実施。 3. 花き 実需者のニーズに合った品種の導入や土壌改良資材の施用等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積を下回り、目標達成に至らなかった。今後、目標達成に向けた取組を推進する。

周南地域農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 501.7a⇒ 目標 501.7a	501.7	473.7	1. 野菜 産地が推奨する品種・品目の導入や土づくり、労働安全講習会等の取組を実施。 2. 花き 生産性向上に向けた点滴施肥・かん水等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積を下回り、目標達成に至らなかった。今後、目標達成に向けた取組を推進する。
山口宇部地域農業推進協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 4,286a⇒ 目標 4,286a	4,286	4,781	1. 野菜 農協・農林水産事務所による栽培ごよみに沿った産地で推奨される肥料・農薬の導入、労働安全講習会の受講等の取組を実施。 2. 花き 加温装置・かん水装置等の導入、実需者ニーズに即した品種の導入、栽培暦に沿った戦略的な肥料農薬・資材の導入等の取組を実施。 3. 茶 摘採機・管理機を利用した機械化体系の導入、労働安全講習会の受講に加え、摘採機を利用した整枝作業による厳選出荷等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
岩国地域農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 1,418a⇒ 目標 1,418a	1,418	1,418	1. 野菜 労働安全講習会の受講、産地で推奨する肥料・農薬の使用、土壌改良の実践、かん水装置の利用、冷蔵貯蔵庫の利用、土壌改良材の導入等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
あぶらんど萩地域農業推進協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 8,750.2a⇒ 目標 8,750.2a	8,750.2	8,750.2	1. 野菜（大根、ホウレンソウ等） 新たな定植機の共同利用、産地で戦略的に推進する土壌改良資材や堆肥等の導入等の取組を実施。 2. 果樹（みかん等） 労働安全講習会の受講、生産部会を中心に産地で戦略的に推進する土壌改良資材や堆肥などの使用等の取組を実施。 3. 花き（キク等） 実需者ニーズに即した新たな品種や地域の推奨する品種の導入及び土壌分析を行った適切な肥培管理等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。

## 高収益作物次期作支援交付金に関する事業評価票（徳島県）

## 高収益作物次期作支援

事業実施主体名	事業実施年度	成果目標の内容	成果目標の達成状況		具体的な取組内容	地方農政局長等の意見
			現況面積 (計画時) (a)	左記に相当する面積の現況面積 (令和3年度末) (a)		
徳島市農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 89,222.9a⇒ 目標 89,222.9a	89,222.9	89,827.2	1 野菜（ブロッコリー等） 労働安全講習会の受講、産地で推奨する肥料及び栽培歴に沿った農薬の導入・利用等の取組を実施。 2 果樹（スダチ等） 労働安全講習会の受講、産地で戦略的に新たな肥料の導入・利用等の取組を実施。 3 花き（オリエンタルユリ等） 産地で推奨する品目の栽培、土壌消毒等の導入・利用等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
東とくしま農業協同組合	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 23,715.5a⇒ 目標 23,715.5a	23,715.5	23,715.5	1. 野菜（キュウリ、イチゴ、シイタケ、菜の花、タケノコ等） 炭酸ガス発生装置や点滴防除の導入、地域で推奨する肥料等の施肥等の取組を実施。 2. 果樹（みかん、スダチ等） 労働安全講習会の受講、産地で推奨する有機石灰等の導入・利用等の取組を実施。 3. 花き 産地で推奨する品種・作物及び肥料の導入と併せて、厳選出荷等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
佐那河内村農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 6,615a⇒ 目標 6,615a	6,615	6,584	1. 野菜（イチゴ、菜の花、ネギ等） 労働安全講習会の受講、産地が推奨する栽培歴に沿った農薬の導入・利用等の取組を実施。 2. 果樹（スダチ、みかん、ユズ等） 労働安全講習会の受講、産地が推奨する栽培歴に沿った農薬の導入・利用等の取組を実施。 3. 花き（フリージア等） 産地で推奨する品種の栽培、土壌消毒等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積を下回り、目標達成に至らなかった。今後、目標達成に向けた取組を推進する。
石井町農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 8,779a⇒ 目標 8,779a	8,779	9,031	1. 野菜 産地で推奨する肥料や農薬・資材等の導入・利用及び作業環境の改善等の取組を実施。 2. 花き 産地で推奨する品種の導入、土壌改良の実施、被害防止に係るビニールやカーテンの導入・利用等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
神山町農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 2,097a⇒ 目標 2,097a	2,097	2,097	1. 果樹 労働安全講習会の受講、産地で戦略的に推進する肥料の導入等の取組を実施。 2. 花き 労働安全講習会の受講、産地で戦略的に推進する肥料の導入等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
里浦農業協同組合	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 25,500a⇒ 目標 25,500a	25,500	25,500	1. 野菜（大根、さつまいも等） 労働安全講習会の受講、産地で戦略的に推進する肥料、農薬及び被覆資材の導入・利用等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。

徳島北農業協同組合	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 16,800a ⇒ 目標 16,800a	16,800	16,800	<ol style="list-style-type: none"> <li>野菜（レンコン、ラッキョウ、大根、ブロッコリー、菜の花等） 栽培基準に基づく産地の推奨する専用肥料、防除効果の高い登録農薬、資材の導入・利用、労働安全講習会の受講等の取組を実施。</li> <li>果樹（スダチ等） 労働安全講習会の受講、栽培基準に基づく産地の推奨する肥料、登録農薬、資材の導入・利用等の取組を実施。</li> <li>花き（洋ラン、チューリップ等） 産地で推奨する新たな品種の導入や厳選出荷等の取組を実施。</li> </ol>	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
大津松茂農業協同組合	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 56,430a ⇒ 目標 56,430a	56,430	59,588	<ol style="list-style-type: none"> <li>野菜 労働安全講習会の受講、栽培基準を基本とした産地で戦略的に推進する肥料や農薬の導入・利用、収穫機や出荷用洗浄機等の機械の導入等の取組を実施。</li> <li>果樹 労働安全講習会の受講、栽培基準を基本とした産地で戦略的に推進する肥料や農薬の導入・利用、コスト低減や高品質化につながる機械の導入等の取組を実施。</li> <li>花き 労働安全講習会の受講、栽培基準を基本とした産地で戦略的に推進する肥料や農薬の導入・利用コスト低減や高品質化につながる機械の導入等の取組を実施。</li> </ol>	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
板野郡農業協同組合	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 67,468a ⇒ 目標 67,468a	67,468	72,335	<ol style="list-style-type: none"> <li>野菜 産地で推奨する資材の導入、産地で決めた優良品種の導入、機械化体系の構築、農業機械安全装置等の講習会の受講等の取組を実施。</li> <li>果樹 産地で推奨する資材の導入、産地で決めた優良品種の導入、機械化体系の構築、農業機械安全装置等の講習会の受講等の取組を実施。</li> <li>花卉 産地で推奨する新たな品種の導入、農業機械安全装置等の講習会の受講等の取組を実施。</li> </ol>	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
阿波市農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 34,319a ⇒ 目標 34,319a	34,319	35,580	<ol style="list-style-type: none"> <li>野菜（ブロッコリー、レタス等） 新たな定植機の共同利用、徳島県野菜生産指針に基づく肥料、農薬及び被覆資材の導入・利用等の取組を実施。</li> <li>果樹 労働安全講習会の受講、産地で戦略的に推進する肥料及び農薬の導入・利用等の取組を実施。</li> <li>花き 産地で推奨する新たな品種の導入、生産部会等で定めた肥料・農薬等の利用拡大等の取組を実施。</li> </ol>	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
吉野川市農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 15,520a ⇒ 目標 15,520a	15,520	15,520	<ol style="list-style-type: none"> <li>野菜（ニンジン、ブロッコリー、ナス等） 生産性向上に資する肥料・農薬の導入、農作業安全講習会の受講等の取組を実施。</li> <li>果樹 生産性向上に資する肥料・農薬の導入、農作業安全講習会の受講等の取組を実施。</li> <li>花き（露地） 生産性向上に資する肥料・農薬の導入、農作業安全講習会の受講等の取組を実施。</li> <li>花き（ハウス） 産地等で推奨する品目の導入、土壌分析の実施等の取組を実施。</li> </ol>	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。

阿南市農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 15,279a⇒ 目標 15,279a	15,279	15,279	1. 野菜（チンゲンサイ等） 労働安全講習会の受講、産地で戦略的に推進するN10-P6-K8肥料、殺虫剤等農薬の導入・利用等の取組を実施。 2. 果樹（みかん、スダチ等） 加温設備での栽培、産地で戦略的に推進する肥料及び殺虫、殺菌農薬の導入・利用、労働安全講習会の受講等の取組を実施。 3. 花き（ラン類、シンビジウム等） 労働安全講習会の受講、加温設備での栽培、産地で戦略的に推進する油粕、骨粉緩効性肥料及び殺虫、殺菌農薬の導入・利用、照明機器導入等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
那賀川北農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 404a⇒ 目標 404a	404	404	1. 野菜（チンゲンサイ等） 労働安全講習会の受講、産地で戦略的に推進する肥料、殺虫剤等農薬の導入・利用等の取組を実施。 2. 果樹（スダチ等） 加温設備での栽培、産地で戦略的に推進する肥料及び殺虫、殺菌農薬の導入・利用等の取組を実施。 3. 茶 機械化体系の導入、農業機械への安全装置の追加導入、ほ場環境改善・軽労化対策等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
那賀町地域農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 1,616a⇒ 目標 1,616a	1,616	1,616	1. 野菜 産地等で推奨する梱包資材の利用及び肥料農薬の施用、労働安全講習会の受講等の取組を実施。 2. 果樹（スダチ等） 産地の推奨する品目の導入及び肥料農薬の施用、土壌改良・排水対策としての苦土石灰の施用等の取組を実施。 3. 花き 地域が推奨する品目の導入及び肥料農薬の導入、土壌改良資材・かん水装置の導入・利用等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
美波町地域農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 455.6a⇒ 目標 455.6a	455.6	477.6	1. 野菜（ピーマン、ゴーヤ、スナックエンドウ） 産地で推奨する品目の導入、作柄を安定させるための肥料等、地元の牛ふん・鶏ふん等の導入、労働安全衛生講習会の受講等の取組を実施。 2. 花き（キク） 産地で戦略的に推奨する品目の導入、作柄を安定させるための肥料等、地元の牛ふん・鶏ふん等の導入等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
海陽町地域農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 1,010.2a⇒ 目標 1,010.2a	1,010.2	1,020.0	1. 野菜（キュウリ等） 地域で推奨する品種・肥料・農薬の導入・利用、労働安全講習会の受講等の取組を実施。 2. 花き 地域が推奨する品種の作付け、安定生産のために地域が推奨する肥料や農薬の利用等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
美馬市地域農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 1,038a⇒ 目標 1,038a	1,038	1,038	1. 野菜（ブロッコリー等） 栽培歴にて推奨する肥料・農薬・資材を導入、農業機械利用に関する安全講習会の受講等の取組を実施。 2. 果樹（キウイフルーツ等） 地域で推奨する品目の導入、農業機械利用に関する安全講習会の受講等の取組を実施。 3. 花き（ストック、小菊等） 地域にて推奨する品目・品種の導入、生産の効率化に資する新たなかん水設備の導入等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。

つるぎ町地域農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 1,566a⇒ 目標 1,566a	1,566	1,566	1. 野菜 地域で推奨する肥料・農薬等の導入、土づくり・排水対策としての土壌改良、作業環境の改善に向けた労働安全講習会の受講等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
三好市地域農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 2,693a⇒ 目標 2,693a	2,693	2,693	1. 野菜（ブロッコリー等） 地域内で推奨する耐久性の高い被覆資材や肥料・農薬の利用等の取組を実施。 2. 果樹（柑橘類） 地域で推奨する農薬や梱包材の利用等の取組を実施。 3. 花き（桜、ナルコユリ等） 地域で推奨する肥料・農薬の導入、等の取組を実施。 4. 茶 地域で推奨する品種・肥料の導入等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
東みよし町農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 1,592a⇒ 目標 1,592a	1,592	1,592	1. 野菜（ブロッコリー、イチゴ等） 産地で推奨する肥料、農薬や土壌改良資材の導入・利用、産地で推奨する品目の導入等の取組を実施。 2. 果樹（ユズ等） 産地で推奨する肥料、農薬や土壌改良資材の導入・利用、産地指定の梱包資材の利用等の取組を実施。 3. 茶 産地で推奨する肥料の導入・利用、推肥の投入等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している
徳島県農業法人協会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 4,834a⇒ 目標 4,834a	4,834	5,234	1. 野菜（ホウレンソウ、ブロッコリー、小松菜、チンゲンサイ、シイタケ、わさび苗、ショウガ等） 農作業安全研修会の受講、農業用機械の導入、地域で推進する品目・肥料の導入、G-GAP認証取得等の取組を実施。 2. 果樹（みかん、ユズ、スダチ、ユコウ等） 地域で推進する品目・農薬の導入、農作業安全研修会の受講、G-GAP認証、有機認証圃場の拡大等の取組を実施。 3. 花き（洋ラン） 地域で推奨する品目の導入及びワカメ液肥の使用、加温設備の活用等の取組を実施。 4. 茶 地域で推奨する肥料・農薬の使用等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している

## 高収益作物次期作支援交付金に関する事業評価票（香川県）

## 高収益作物次期作支援

事業実施主体名	事業実施年度	成果目標の内容	成果目標の達成状況		具体的な取組内容	地方農政局長等の意見
			現況面積 (計画時) (a)	左記に相当する面積の現況面積 (令和3年度末) (a)		
香川県農業協同組合	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 270,549a⇒ 目標 272,000a	270,549	272,606	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 野菜 定植機の共同利用、産地で戦略的に推進する防除暦を活用した農薬の導入・利用の取組等を実施。</li> <li>2. 果樹 労働安全講習会、産地で戦略的に推進する防除暦を活用した品質向上とコスト低減の取組等を実施。</li> <li>3. 花き 実需者ニーズに即した新たな品種の導入、LED照明装置、品質保持等のための冷蔵貯蔵庫の導入等の取組等を実施。</li> <li>4. 茶 機械化体系に資する摘採機、中刈機等を導入の取組等を実施。</li> </ol>	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。

## 高収益作物次期作支援交付金に関する事業評価票（愛媛県）

## 高収益作物次期作支援

事業実施主体名	事業実施年度	成果目標の内容	成果目標の達成状況		具体的な取組内容	地方農政局長等の意見
			現況面積 (計画時) (a)	左記に相当する面積の現況面積 (令和3年度末) (a)		
松山市地域農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 115,849a⇒ 目標 115,919a	115,849	115,919	1. 野菜 産地で推奨する品種の栽培及び農薬の利用、農作業安全講習会の受講等の取組を実施。 2. 果樹 産地で推奨する品種の栽培及び農薬の利用、農作業安全講習会の受講等の取組を実施。 3. 花き 産地で推奨する品種の栽培及び農薬の利用、農作業安全講習会の受講等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
今治市農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 62,987a⇒ 目標 62,987a	62,987	63,003	1. 野菜（きゅうり、かぼちゃ、スイカ、なす、トマト、ししとう、いちご、キャベツ、玉ねぎ、春菊、大根、里芋、レンコン、ばれいしょ、レタス、ブロッコリー、アスパラガス等） 収益向上と面積拡大に向けた土壌改良材の施用、農作業安全講習会の受講等の取組を実施。 2. 果樹（みかん等） 労働安全講習会の受講、産地で戦略的に推進する苦土石灰及びサンライム等の土壌改良材の利用等の取組を実施。 3. 花き（バラ、デルフィニウム等） 実需者ニーズに即した地域で推奨する品種の導入、LED照明装置の導入等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
宇和島市農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 74,653.7a⇒ 目標 74,653.7a	74,653.7	103,576.4	1. 野菜 農作業安全啓発動画の視聴、産地で推奨する肥料・農薬等の施用等の取組を実施。 2. 果樹 農作業安全啓発動画の視聴、産地で推奨する品目・品種の栽培等の取組を実施。 3. 花き 農作業安全啓発動画の視聴、産地で推奨する肥料・農薬等の施用、産地が推奨する品目の栽培、安定生産に向けた灌水装置の利用等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
西宇和農業協同組合	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 123,091a⇒ 目標 123,091a	123,091	121,159	1. 野菜（大葉） 産地で推奨する肥料・農薬の導入、土壌改良剤の利用等の取組を実施。 2. 果樹（ミカン等） 労働安全講習会の受講、産地で推進する土壌改良剤の利用等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積を下回り、目標達成に至らなかった。今後、目標達成に向けた取組を推進する。
新居浜市農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 3,766a⇒ 目標 3,766a	3,766	3,780	1. 野菜（さといも、イチゴ、キュウリ等） 産地で戦略的に推進する有機・化成肥料、土壌改良材、堆肥、殺菌・殺虫剤等の導入等の取組を実施。 2. 果樹（ミカン等） 労働安全講習会の受講、産地で戦略的に推進する有機・化成肥料の導入、土壌改良材、堆肥、殺菌・殺虫剤の導入等の取組を実施。 3. 花き 実需者ニーズに対応するため、産地で推奨する品種（さくらひめ）の栽培、圃場の土壌分析等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。

西条地区農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 11,077a⇒ 目標 11,077a	11,077	12,160	1. 野菜(サトイモ等) 産地で戦略的に推進するペンコゼブ水和剤等の導入、労働安全講習会の受講等の取組を実施。 2. 果樹(柿、ミカン等) 産地で戦略的に推進する農薬、生産資材及び新たな農薬の導入、労働安全講習会の受講等の取組を実施。 3. 花き 実需者ニーズに即した地域で推奨する品種、高品質な施設資材、生産資材の導入、労働安全講習会の受講及び産地等の取り決めに基づき芽かき等の追加的な作業を行う厳選出荷等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
周桑地区農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 20,535a⇒ 目標 20,535a	20,535	22,168	1. 野菜(キュウリ、サトイモ、アスパラガス、玉ねぎ、ブロッコリー) 産地で戦略的に推進する農薬の導入、栽培指針に即した苦土石灰の利用等の取組を実施。 2. 果樹(キウイフルーツ、ミカン、ブドウ等) 栽培指針に即した施肥及び農薬の使用、農作業安全講習会の受講等の取組を実施。 3. 花き(バラ等) 実需者ニーズに即した産地で推奨する品種・農薬の導入、産地の取り決めに基づいて芽かき等追加的な作業を行った厳選出荷等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
大洲市農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 2,753a⇒ 目標 2,753a	2,753	2,769	1. 野菜 産地で戦略的に推奨する肥料や農薬の導入、作柄安定に資する土壌改良・排水対策、労働安全講習会の受講等の取組を実施。 2. 果樹 産地で戦略的に推奨する肥料や農薬の導入、作柄安定に資する土壌改良・排水対策、労働安全講習会の受講等の取組を実施。 3. 花き 産地で戦略的に推奨する肥料や農薬の導入、作柄安定に資する土壌改良・排水対策、労働安全講習会の受講等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
四国中央市農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 11,352a⇒ 目標 11,352a	11,352	11,352	1. 野菜(サトイモ等) 産地で推奨する農薬(アドマイヤー等)の導入及び黒マルチの導入等の取組を実施。 2. 果樹(伊予柑等) 労働安全講習会の受講、産地で推奨する農薬(スタークル等)の導入等の取組を実施。 3. 花き(花柴等) 産地で推奨する農薬(MEP乳剤等)や堆肥(バーク堆肥等)の導入・利用等の取組を実施。 4. 茶 機械化体系に資する摘採機等の利用、産地で推奨する農薬(チアメトキサム等)の導入等の取組に加え、被覆の実施や仕上げ機による粉引き等の厳選出荷の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
西予市農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 31,368a⇒ 目標 31,368a	31,368	31,368	1. 野菜 地域で推奨する肥料、農薬等の導入及び労働安全講習の受講による農作業安全等の取組を実施。 2. 果樹 地域で推奨する肥料、農薬等の導入及び労働安全講習の受講による農作業安全等の取組を実施。 3. 花き 生産・流通コストの削減を目的として産地で推奨する梱包資材の利用、品目・品種等の導入等の取組を実施。また、花き部会での取り決めに従い下位等級の出荷見合わせや摘果等の厳選出荷の取組も併せて実施。 4. 茶 地域で推奨する肥料、農薬等の導入及び労働安全講習の受講による農作業安全等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。

東温市地域農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 4,470.4a⇒ 目標 4,470.4a	4,470.4	4,470.4	1. 野菜 産地で戦略的に推進する品種や農薬の導入、土壌改良剤の導入等の取組を実施。 2. 花き・花木 産地で戦略的に推進する品種や農薬の導入、土壌改良剤の導入等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
伊予市農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 18,490.7a⇒ 目標 18,500a	18,490.7	18,490.7	1. 野菜 次期作に向けて、品目横断的な労働安全講習により農作業安全の取組を充実・徹底させるとともに、産地で推奨する肥料等の導入・利用を推進した。 2. 果樹 次期作に向けて、品目横断的な労働安全講習により農作業安全の取組を充実・徹底させるとともに、産地で推奨する肥料等の導入・利用を推進した。 3. 花き 次期作に向けて、品目横断的な労働安全講習により農作業安全の取組を充実・徹底させるとともに、産地で推奨する肥料等の導入・利用を推進した。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積以上となったが、成果目標面積を下回り、目標達成に至らなかった。今後、目標達成に向けた取組を推進する。
上島町地域担い手育成総合支援協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 5,487a⇒ 目標 5,487a	5,487	5,487	1. 野菜 労働安全講習会の受講及び産地で戦略的に推進するサンライム（肥料）の導入・利用等の取組を実施。 2. 果樹 労働安全講習会の受講及び産地で戦略的に推進するサンライム（肥料）の導入・利用等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
松前町農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 3,152.8a⇒ 目標 3,152.8a	3,152.8	3,112.8	1. 野菜（白ネギ、蚕豆、レタス、イチゴ等） 地域で推奨する肥料や土壌改良剤の利用、作業環境の改善に向けた労働安全講習会の受講等の取組を実施。 2. 花き 実需者ニーズに即した地域で推奨する品種・肥料の導入等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積を下回り、目標達成に至らなかった。今後、目標達成に向けた取組を推進する。
砥部町農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 8,843a⇒ 目標 8,843a	8,843	8,843	1. 野菜 労働安全講習会の受講、産地で戦略的に推進する肥料及び農薬の導入・利用等の取組を実施。 2. 果樹 労働安全講習会の受講、産地で戦略的に推進する肥料及び農薬の導入・利用等の取組を実施。 3. 花き 地域で戦略的に推奨する品種・肥料・農薬の導入等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
内子町農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 6,121a⇒ 目標 6,121a	6,121	6,121	1. 野菜 産地で推奨する肥料や農薬の導入・利用の推進、作柄安定に資する土壌改良・排水対策、労働安全講習会の受講等の取組を実施。 2. 果樹 産地で推奨する肥料や農薬の導入・利用の推進、作柄安定に資する土壌改良・排水対策、労働安全講習会の受講等の取組を実施。 3. 花き・花木 産地で推奨する肥料や農薬の導入・利用の推進、作柄安定に資する土壌改良・排水対策、労働安全講習会の受講等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。

松野町農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 33.47a⇒ 目標 33.47a	33.47	33.47	1. 野菜（トマト、野菜苗等） 労働安全講習会の受講、栽培方針に基づいた苦土石灰や堆肥等の導入、産地で戦略的に推進する液肥等の導入等の取組を実施。 2. 花き 労働安全講習会の受講、産地で戦略的に推進する液肥の導入等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
鬼北町農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 1,013a⇒ 目標 1,013a	1,013	1,013	1. 野菜 圃場の土壌改良及び農作業安全講習会の受講又は農業機械の安全装置の装着による作業環境の改善等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
愛南町農業再生協議会	R2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 21,975a⇒ 目標 21,975a	21,975	22,040	1. 野菜 適正な農薬の散布、土壌改良資材の導入、労働安全講習会の受講等の取組を実施。 2. 果樹 適正な農薬の散布、土壌改良資材の導入、労働安全講習会の受講等の取組を実施。 3. 花き（デルフィニウム） 愛媛県の振興品種であるサクラヒメの導入、土壌改良資材の適正な施用、労働安全講習会の受講等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。

## 高収益作物次期作支援交付金に関する事業評価票（高知県）

## 高収益作物次期作支援

事業実施主体名	事業実施年度	成果目標の内容	成果目標の達成状況		具体的な取組内容	地方農政局長等の意見
			現況面積 (計画時) (a)	左記に相当する面積の現況面積 (令和3年度末) (a)		
東洋町地域農業再生協議会	R 2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 1,156a⇒ 目標 1,156a	1,156	1,156	1. 野菜 生産性の向上に向けた天敵等の導入及び作業環境の改善に向けた労働安全講習会の受講等の取組を実施。 2. 果樹 作業環境の改善に向けた労働安全講習会の受講、産地で推進する肥料（土壌改良）及び農薬の導入・利用等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
室戸市地域農業再生協議会	R 2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 3,452a⇒ 目標 3,460a	3,452	3,349	1. 野菜（ナス、ピーマン、キュウリ等） 営農の継続に向けた事業継続計画の策定及び産地で戦略的に推進している肥料・農薬の導入・利用などの取組を実施。 2. 果樹（ポンカン、ビワ等） 営農の継続に向けた事業継続計画の策定及び産地で戦略的に推進している肥料・農薬の導入・利用などの取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積を下回り、目標達成に至らなかった。今後、目標達成に向けた取組を推進する。
安芸市農業再生協議会	R 2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 4,372a⇒ 目標 4,372a	4,372	4,372	1. 野菜 地域の栽培管理こよみで推奨している品種の作付け、栽培技術、農薬・肥料の導入等の取組を実施。 2. 果樹 地域の栽培管理こよみで推奨している農薬や、生産・流通コストを削減するための機械化体系の導入等の取組を実施。 3. 花き 実需者ニーズに即した品種を導入するとともに、土づくりのため地域で推奨する土壌改良資材の導入等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
奈半利町地域農業再生協議会	R 2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 63a⇒ 目標 63a	63	63	1. 野菜（ナス、ネギ等） 生産性や品質向上に向けた肥料・農薬の導入・利用の推進及び灌水設備等の導入等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
田野町地域農業再生協議会	R 2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 98a⇒ 目標 100a	98	98	1. 野菜（シシトウ、ミョウガ等） 県が推奨する品種の導入、農協が推奨する農薬等の導入等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積以上となったが、成果目標面積を下回り、目標達成に至らなかった。今後、目標達成に向けた取組を推進する。

安田町地域農業再生協議会	R 2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 1,351a⇒ 目標 1,351a	1,351	1,331	1. 野菜（ピーマン等） 県が推奨する品種の導入及び地域で推奨する農薬等の導入等の取組を実施。 2. 花き（シャクヤク等） 地域で推奨する品種、農薬等の導入等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積を下回り、目標達成に至らなかった。今後、目標達成に向けた取組を推進する。
北川村地域農業再生協議会	R 2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 103a⇒ 目標 103a	103	103	1. 野菜（ミョウガ、ナス、シシトウ等） 優良種苗、土壌改良資材及び堆肥の利用、灌水チューブを用いて水やりや施肥を自動的に行う設備の導入等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
芸西村地域農業再生協議会	R 2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 2,287a⇒ 目標 2,300a	2,287	2,436	1. 野菜（ナス、ピーマン等） 労働安全講習会の受講、産地で戦略的に推進する品種の作付け、土壌分析の結果に基づく土壌改良等の取組を実施。 2. 花き（トルコギキョウ、オキシペタラム、ダリア等） ニーズに即した産地で推奨する品種の作付けや土壌分析の結果に基づく土壌改良及び防虫ネット、粘着シート、交信かく乱剤の導入等の取組に加え、厳選出荷の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
香南市地域農業再生協議会	R 2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 10,907a⇒ 目標 10,907a	10,907	10,918	1. 野菜 優良種苗の導入、肥料・農薬、土壌改良材等の導入による品質の向上及び労働安全講習会の受講等の取組を実施。 2. 果樹（温州みかん、文旦、温室柚子、マンゴー等） 優良種苗の導入、肥料・農薬、土壌改良材等の導入による品質の向上及び労働安全講習会の受講等の取組を実施。 3. 花き 優良種子・種苗の導入、肥料・農薬、土壌改良材、被害防止技術等の導入等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
香美市地域農業再生協議会	R 2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 6,664a⇒ 目標 6,664a	6,664	6,667	1. 野菜 優良種苗の導入、肥料・農薬、土壌改良材等の導入による品質の向上及び労働安全講習会の受講等の取組を実施。 2. 果樹（露地ユズ） 優良種苗の導入、肥料・農薬、土壌改良材等の導入による品質の向上及び労働安全講習会の受講等の取組を実施。 3. 花き 優良種子・種苗の導入、肥料・農薬、土壌改良材、被害防止技術等の導入等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
土佐町農業再生協議会	R 2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 229a⇒ 目標 229a	229	244	1. 花き 実需者ニーズに即した有望品種の導入、土壌改良、機械の導入等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
本山町農業再生協議会	R 2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 416a⇒ 目標 416a	416	416	1. 野菜（ショウガ等） 定植機の導入、トラクターへの安全装置の装着による作業環境の改善等の取組を実施。 2. 花き 産地で推奨する品目の栽培及び定期的な土壌分析等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。

大豊町農業再生協議会	R 2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 17a⇒ 目標 20a	17	17	1. 野菜（レタス、小松菜等） 灌水設備の整備、土壌改良、排水対策等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積以上となったが、成果目標面積を下回り、目標達成に至らなかった。 今後、目標達成に向けた取組を推進する。
南国市地域農業再生協議会	R 2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 4,842a⇒ 目標 4,842a	4,842	4,842	1. 野菜（シシトウ、オクラ、大葉、ワサビ、メロン等） 土壌分析や施肥基準等に基づいた肥料、土壌改良材、農薬、灌水設備等の導入、地域で推奨する品目・品種の導入、労働安全講習会の受講等の取組を実施。 2. 果樹（ブルーベリー、マンゴー等） 土壌分析や施肥基準等に基づいた肥料、土壌改良材、農薬、捕虫器等の資材の導入、地域で推奨する品目・品種の導入、労働安全講習会の受講等の取組を実施。 3. 花き（洋ラン等） 実需者ニーズに即した品目・品種の導入、土壌分析や施肥基準等に基づいた肥料、土壌改良材及び農薬の導入等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
高知市農業再生協議会	R 2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 2,699a⇒ 目標 2,699a	2,699	2,699	1. 野菜（新ショウガ、ミョウガ、子ナス、メロン等） 産地で推奨する品種や土壌分析等を基にした肥料の導入、灌水装置の導入等の取組を実施。 2. 花き（グロリオサ、ユリ等） 実需者ニーズに即した産地で推奨する品種や土壌分析等を基にした肥料・農薬の導入等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
高知市春野地域農業再生協議会	R 2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 2,468a⇒ 目標 2,468a	2,468	2,468	1. 野菜（メロン等） 生産者団体で選定した品種の作付け、土壌分析等に基づいた肥料・農薬の導入や土壌改良等の取組を実施。 2. 花き 生産者団体で選定した品種の作付け、土壌改良材の投入等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
土佐市農業再生協議会	R 2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 8,178a⇒ 目標 8,178a	8,178	8,178	1. 野菜 戦略的な優良品目・優良品種の栽培や土壌分析に基づく土づくり、労働安全講習会の受講等の取組を実施。 2. 果樹 地域で定めた栽培暦に基づく農薬散布や土壌分析に基づく土づくり、労働安全講習会の受講等の取組を実施。 3. 花き 戦略的な優良品目・優良品種の栽培や土壌分析に基づく土づくり等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
佐川町地域農業再生協議会（R4～） （仁淀川地域農業再生協議会）	R 2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 9,845a⇒ 目標 9,845a	9,845	9,845	1. 野菜（ニラ、トマト等） 産地で推奨する種子・種苗の導入、防除暦に基づいた病害虫の防除、土壌分析を基にした苦土石灰等の導入及びpHの土壌調整等の取組を実施。 2. 果樹 地域で推奨する品種・品目の導入、土壌分析結果を基にしたミネラル微量元素等の投入による土壌改良等の取組を実施。 3. 花き 実需者ニーズに即した品種の導入及び土壌改良等の取組を実施。 4. 茶 労働安全講習会の受講、土壌分析を基にした苦土石灰等の導入、土壌調整等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。

四万十町地域農業再生協議会	R 2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 6,325a⇒ 目標 6,325a	6,325	6,895	1. 野菜 地域で推奨する品目・品種等の導入、肥料・農薬・灌水設備等の導入、土壌改良・排水対策の実施、被害防止技術の導入及び作業環境の改善に資するほ場環境改善・軽労化対策等の取組を実施。 2. 花き 地域で推奨する品目・品種等の導入、肥料・農薬・灌水設備等の導入、土壌改良・排水対策の実施、被害防止技術の導入、作業環境の改善に向けた労働安全講習会の受講等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
津野町地域農業再生協議会	R 2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 638a⇒ 目標 638a	638	638	1. 茶 苦土石灰等による土壌改良及び安全講習の受講等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
中土佐町地域農業再生協議会	R 2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 623a⇒ 目標 623a	623	623	1. 野菜 地域で推奨する肥料・農薬等や土壌改良資材の導入等の取組を実施。 2. 花き 実需者ニーズに即した品種の導入及び土壌改良資材の導入の取組を実施。 3. 茶 苦土石灰等による土壌改良の実施、安全講習の受講等を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
須崎市地域農業再生協議会	R 2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 890a⇒ 目標 890a	890	890	1. 野菜（シシトウ等） 地域で推奨する肥料や土壌改良材の導入等の取組を実施。 2. 花き 地域で推奨する肥料や土壌改良材の導入等の取組を実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
高知はた地域農業再生協議会	R 2	対象品目の作付面積を令和3年度末に現況面積以上とする。 現況 29,686a⇒ 目標 29,686a	29,686	28,569	1. 野菜、果樹、花き JAで作成した使用農薬一覧表に基づいた農薬の使用、戦略的な指針に基づいた品目・品種の導入、かん水設備等の整備、土壌分析を踏まえた土壌改良資材の投入、防除ネットの導入、労働安全講習会の受講等の取組を実施。 また、実需者等との新規の直販契約の獲得、有機農業の認証取得に向けた取組及びGAPの認証に向けた取組も併せて実施。	令和3年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積を下回り、目標達成に至らなかった。今後、目標達成に向けた取組を推進する。